

'13.6

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
TEL 078(371)1261㈹ 650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平一
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第670号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成25年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲伐採した雑木も貴重な燃料に生まれ変わる（左から3人目が高橋社長）

Contents

■県連会Letter 2~4頁

- ・県女性連 通常総会、第1回幹部講習会
- ・事業委員会
- ・県青連 通常総会、同友会通常総会、研修会
- ・新任事務局長研修会
- ・新任職員研修会
- ・春の叙勲・褒章、県功労者表彰
- ・コラム「ひょうご支援の扉」

■あなたのまちの元気な企業(篠山市) 5頁

■商工会Letter 6頁

- ・竹野地域活性化プロジェクト …… (豊岡市)
- ・東日本大震災被災地へ堆肥を届ける …… (新温泉町)

（詳細は5頁）

有山高建設は昭和52年、工務店として創業。現在は土木、農業、林業を手がけている。夢は「エネルギーの地産地消によって、森林を再び地域の経済に組み入れること」。その目的達成のため、商工会青年部の仲間が立ち上げていた「NPO法人バイオマス丹波篠山」に参画した。牡蠣の養殖業者で「我々の業が成り立つのには山の恵みが河川を通じて海に注がれるから」と山林整備を手がけた方がいるという。まさに「山は海の恋人」同社は、篠山市にとって「山は地域住民の恋人」であつてほしいと願つている。

有限会社 山高建設
(篠山市)
山は海の恋人

県女性連

主張発表大会（県大会）を開催 県女性連通常総会 第1回幹部講習会

県商工会女性部連合会（坂本ひとみ会長）は、4月23日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて第46回通常総会を開催。提出された1～4号議案はいずれも原案通り可決された。

また4号議案では任期満了に伴う役員改選が行われ、坂本ひとみ会長の留任が決定。また副会長3名・常任理事4名、監事2名が選任され、この

他の女性部長については全員理事に就任した。
第1回幹部講習会を開催。県内7ブロックの代表による主張発表大会が行われた。

最優秀賞は上郡町商工会女性部・井上寿美恵氏が受賞。
「円心モロびんでおもてなしの心を」と題し、上郡町の特産品開発とまちおこしへの取組みが語られた。



▲最優秀賞の井上寿美恵氏（上郡町）

優秀賞は香美町商工会女性部・邊見和代氏が受賞した。
井上氏は、県の代表として9月4日に奈良県「橿原ロイヤルホテル」で開催される近畿大会に出席する。



▲会場は超満員

報告事項

振興協議会→総額162万円

- ①地域活性化支援事業
加東市産学連携支援事業（加東市商工会议他6商工会议）総額約800万円
- ②商工会産学連携支援事業
（集團指導）芦屋市商工会他11商工会议→総額約509万円
- ③課題別経営サポート事業
（12商工会议）→総額約2248万円
- ④ひょうご「まちおこし」支援事業
（3商工会议）→総額約2751万円
- ⑤若手後継者等育成事業
青年部・女性部22事業→総額約1060万円
- ⑥労働環境対策事業（20事業）→総額約1157万円

6月のこよみ

- 3日(月)
県女性連正副会長常任理事会
- 4日(火)・6日(木)
人事評価者研修会
- 4日(火)
県青連正副会長・常任理事会、理事会
- 8日(土)
県職協平成25年度通常総会
- 11日(火)
県連合会理事会
- 14日(金)～15日(土)
経営支援コーディネート研修会

7月のこよみ

- 18日(火)・20日(木)
経営支援研修会
- 18日(火)～19日(水)
新任会長研修会
- 2日(火)～3日(水)
県青連第2回幹部講習会
- 9日(火)
管理職養成研修会
- 10日(水)～11日(木)
商工会管理者研修会
- 16日(火)～17日(水)
中小企業支援力向上研修会

尼崎信用金庫	淡路信用金庫
神戸信用金庫	但馬信用金庫
中兵庫信用金庫	但陽信用金庫
西兵庫信用金庫	播州信用金庫
日新信用金庫	姫路信用金庫
兵庫信用金庫	（アイエヌエス）

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）

新会長誕生!

県青連に

和島将志氏(川西市)

商工青年同友会に今北義明氏(三田市)が就任

県商工会青年部連合会・県商工青年同友会通常総会



▲同友会挨拶を述べる
今北新会長



▲県青連・北村会長(右)から
和島新会長(左)へバトンタッチ

県商工会青年部連合会(北村広樹会長)は、4月26日、神戸ポートピアホテルにおいて第46回通常総会を開催。第1号議案から第5号議案まで原案どおり承認された。

第5号議案では、任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には、川西市の和島将志氏が就任。また、県商工青年同友会も同日、第35回通常総会を開催。第

1号議案から第3号議案まで原案どおり承認された。

第3号議案では、任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には、三田市の今北義明氏が就任。

県青連、商工青年同友会の議案審議終了後、両団体の参加者が一同に会し、井戸知事をはじめとする多数の来賓から祝辞を賜った。



▲講師の衆議院議員、谷公一氏

資質向上を目指して

商工会新任職員研修会

身につけてほしい」と述べた。

研修は「商工会の職務と職員の心構え」、「公文書作成の基本と文書管理事務等について」など、実務に対応した内容や「商

県連合会は、4月24日～25日、県商工会館で「商工会新任職員研修会」を開催した。同研修会は、平成23年4月以来に採用された職員7人を対象に、商工会職員の資質向上の一環として、商工会業務に迅速かつ的確に対応できる職員を養成することを目的としている。

研修会終了後は交流会が行われ、世代を超えた交流に、会場は、大いに盛りあがつた。

開会あいさつで、安平専務理事は「これだけは誰にも負けない」というものを一つでも



▲興味津々の新任職員たち

環境について、環境を取り巻く組織の現状や支援機関としての役割を学んだ。

「商工会職員としての心構えや基礎的事項を再確認することができた。」

平成25年度新任事務局長研修会を開催

県連合会は、4月18日、県商工会館で平成25年度新任事務局長研修会を開催した。
研修1は「商工会を取り巻く環境と事務局長としての心構え」と題し、宮地事務局次長が講義、研修2では中村総務課長から「中小企業支援機関としての役割 地域経済活性化の観点から」と題しての講義があった。

研修3は「兵庫県施策と国・県補助金の概要」について、講義があつた。



▲本音で語り合った座談会

参加者

三田市商工会・山本事務局長、稻美町商工会・岸本事務局長、播磨町商工会・吉田事務局長、神河町商工会・小寺事務局長、篠山市商工会・原田事務局長、朝来市商工会・石倉事務局長

県経営商業課西垣鉄也課長補佐兼団体係長から

体係長から

ら説明があつた。

アドバイザー宮本真理子氏による講演があつた。

座談会では、参加者と県連役員が本音で語り合う良い意見交換ができる。

研修4は「健康づくり・メンタルケア・快適な職場づくり」と題し、県連合会チーフアドバイザー宮本真理子氏による講演があつた。

研修4は「健康づくり・メンタルケア・快適な職場づくり」と題し、県連合会チーフアドバイザー宮本真理子氏による講演があつた。



中川俊昭氏
(市川町商工会会長)



志智宣夫氏
(南あわじ市商工会会長)

黄綬褒章

旭日双光章

2013年春の叙勲・褒章受章者が
4月29日付けで発表され、商工会関係
からは志智宣夫氏（南あわじ市商工会
会長）が旭日双光章を、中川俊昭氏（市
川町商工会会長）が黄綬褒章を受章さ
れた。

祝
春の叙勲・褒章

「県功労者表彰」商工会関係から4人が受賞

兵庫県は5月3日、2013年の県功労者表彰の受賞者262名を発表。
商工会関係者では4名が受賞された。



今北義明氏
(兵庫県商工青年同友会会长)



松本早正氏
(元朝来町商工会会長)



猪坂悦司氏
(新温泉町商工会会長)



谷本学氏
(佐用町商工会会長)

自治功労

産業振興功労

コラム

ひょうご支援の扉



参加者とともに実践!

猪名川町商工会 藤森 薫

猪名川町商工会において会員の皆様によりお役立ちできる経営改善事業として2年前に「猪名川町経営者大学」を提案させて頂き、企画・運営を担当しています。

内容は、前半の1時間半は経営者やコンサルタントから地域の中小企業経営者に必要な経営に関する話を伺います。

後半は交流会として、業種・年齢を問わず、講義内容や業界や地域に関する情報交換の場と地域に関する情報交換の場として活用頂いています。

最近では経営者大学で学んだ知識を実際の経営に活かす会員さんも現れてきました。

まずはカフェ「山の駅」オーナーの車宏さん。講義を機にお客様アンケートを作成。1か月で約100名のお客様に直接声をかけ、アンケートを集めました。結果、改めて現在どの地域からの来店客が多いのか、お客様が店に求める事は何かなど貴重な生の情

は大事ですが、商工会としてはその知識を商売の現場にて実践して頂き、各事業所のお客様づくりにお役立て頂く事が本当の経営支援になると私は考えていました。今後も、実践・継続をサポートできる身近な支援者となるべく日々活動していきたいと思います。

報を得ることができました。今は、これらを既存のお客様との関係性強化や新規事業企画に活かされています。

また司法書士の浅田英範さんは猪名川町で開業されたばかりで、地域との繋がりがない中での受講でした。そこで早速講義で学んだ個人通信(ニュースレター)を実践されました。

毎月何を書くか悩んでおられますが、自身のPRツールとしての活用はもちろん、自身の活動の振り返りや強みを再認識できるという事で、半年以上続けられています。という私自身も、まずは参加者と一緒に実践!という事で、半年前から個人通信を作成し、会員さん等にお配りしています。

セミナー等で知識を得る事は大事ですが、商工会としてはその知識を商売の現場にて実践して頂き、各事業所のお客様づくりにお役立て頂く事が本当の経営支援になると私は考えていました。今後も、実践・継続をサポートできる身近な支援者となるべく日々活動していきたいと思います。

地域資源をPRし地域の活性化を図る
『竹野地域活性化プロジェクト』事業の
共同情報発信

— 豊岡市商工会 —



▲新鮮な地元食材でつくられた
“おしあげ料理”

豊岡市商工会竹野支部（川口匡支部長）は、竹野地域の郷土料理である“おしあげ料理”（地元の食材と調味料を使うのが特徴）を軸とした取組みを行っています。このたび、これらの取組みについて、一社ごとの特徴を大目にしながら、共同で記者発表を行った。

一つ目は、竹野町にある民宿「亀正」「はやとり」「日の出荘」



▲取材風景。右は看板娘の「わかな」さん

もう一つは、御用地館の喫茶コーナー「おようじ茶屋」で日本舞踊を習い、大衆演劇にも所属していた看板娘の「わかな」さんの舞踊を鑑賞しながら『おようじ御膳』を味わえるプラン。共同記者発表の結果は、三社の三軒が竹野漁協で入札の参加資格をサービスに活かすプランの新聞記事に掲載された。但馬外への情報発信もできたことにより、新たな顧客確保への展開が期待される。

新温泉町商工会（猪坂悦司会長）は、4月2日、東日本大震災復興支援のため、宮城県亘理町と名取市に土壤改良用の堆肥2トンを届けた。

同商工会は、ハマダイコンに土の塩分を取り除く性質があることに着目した宮城県農業高校（名取市）教諭・尾形政幸氏から依頼を受け、2011年7月、ハマダイコンの種を寄贈し、現

在も交流が続いている。

本事業は、除塩に取り組む農家や、津波で弱った桜の復活プロジェクトを進める高校で活用してもらうため、会員に、1口500円の寄付を呼びかけ、町内への養豚業者の協力で堆肥を確保。袋に寄付者からのメッセージを貼り付け、猪坂悦司会長、沼田宏一理事自らがトラックで現地まで運んだ。

堆肥は同高生徒の手を借りてハマダイコンによる除塩を進めているイチゴ農家や、ハマダイコンを育てている現地の女性グループなどに提供した。桜復活プロジェクトの植栽地や、苗木を育てる畑でも使われる。

猪坂会長は「本当に大変なのは支援が少なくなってくるこれからである」と語った。同商工会は今後も支援活動を継続する予定。



▲雨の中、懸命に堆肥を運びこむ。

最高の信頼を
めざして。
三井住友銀行

SMBC
SUMITOMO
MITSUI
BANKING
CORPORATION

但馬銀行
TAJIMA BANK

〒668-8650 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <http://www.tajimabank.co.jp/>